

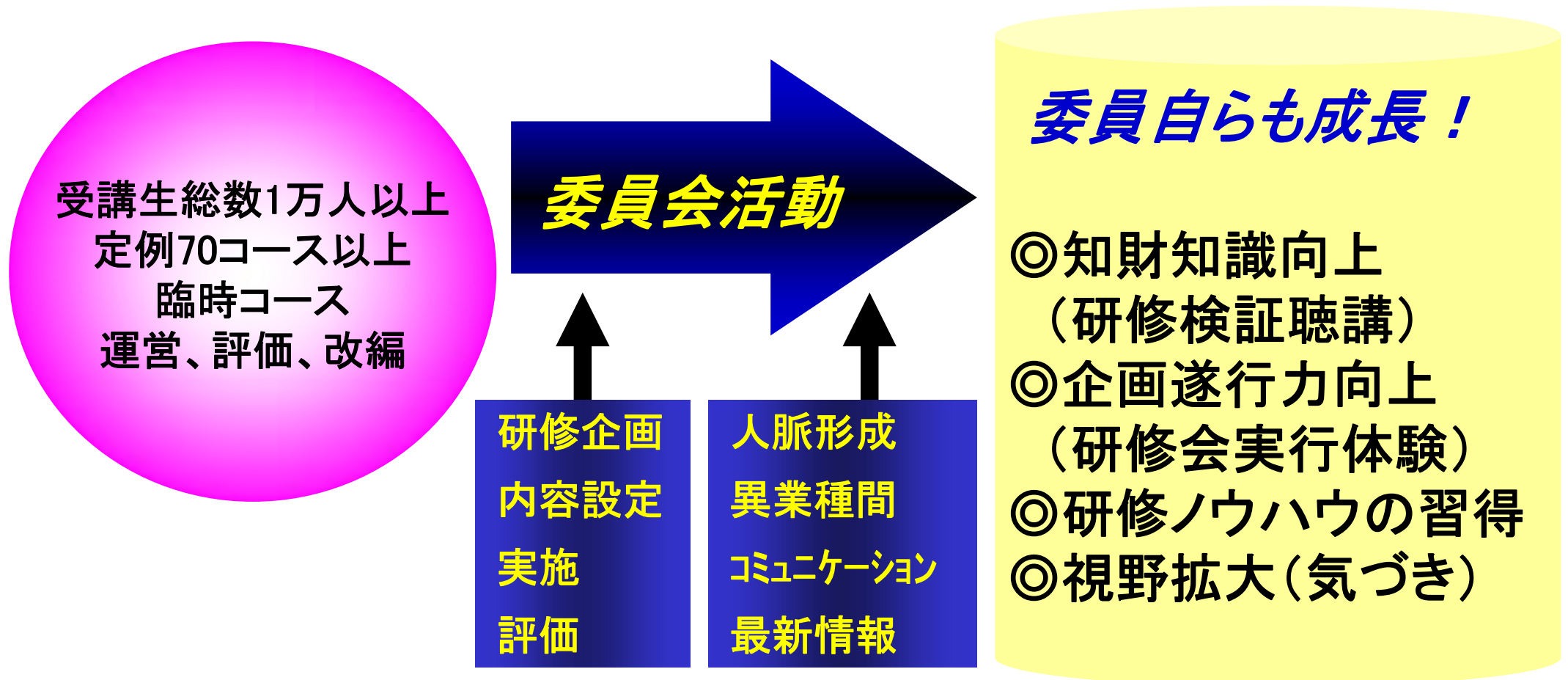


人材育成委員会

—我が国の知財力向上に貢献する委員会—

人材育成に貢献しつつ自らも成長する
愉しく、やりがいのある委員会活動

～ 委員会活動の概要 ～



～ 研修の全体像 ～

1. 知財技術スタッフ研修

- ・知財専門家を育成する

2. 技術者対象研修

- ・知財に強い技術者を育成する

3. 経営感覚人材研修

- ・経営的視点で知財を考える

4. 海外現地研修

- ・グローバル化に対応する

5. 臨時研修

- ・時代に適した話題を提供する

～ 当委員会の活動目標 ～

受講者に対する研修企画・実行を通し人材育成を図る



我が国の知財力向上に貢献 委員自らのレベルアップ



愉しく、やりがいのある委員会活動

くあなたも人材育成委員会に参加し、

一緒に活動しませんか！

～ 昨年度委員の生の声 ～

- ・普段、接することのない著名な講師先生と親しくお話することができ、貴重な体験談や考え方を聞くことができた。
- ・研修コースの充実化検討を行う際に、真剣に講義内容を確認する必要があるので自分自身の頭の整理に役立った。
- ・研修コースの無料参加をフル活用し、自らの勉強になった。
- ・担当コースの開講挨拶を行なったことにより、大勢の人前で話す自信を得ることができた。
- ・色々な専門分野の幅広い人脈ができた。(講師、異業種・他社)
- ・人材育成は「本人の気付き」であることを再認識し、また、気付かせる難しさを学んだ。
- ・社内教育の企画・実践の参考になった。
- ・社内研修を運営するノウハウを得ることができた。
- ・自社教育の見直し、再構築の必要性を感じた。
- ・研修効果を高める研修内容を習得した。
- ・社内における階層別研修についてフィードバックができた。
- ・人材育成全般に関する考え方、教育体系及び個別講座の企画についての考え方が分かった。
- ・他社の委員と知財教育を考え議論する貴重な体験ができた。
- ・研修の企画実行を通して調整能力が向上した。
- ・知財部にいながら営業的な仕事ができ、良い経験となった。
- ・目上の人に頼み難いことをお願いする交渉術を学んだ。
- ・コミュニケーション能力が高まった。
- ・会社に研修会の概要をより早くアナウンスすることができた。